

## 自動車燃料ガス容器の気密・換気試験

### 1. 総則

自動車燃料ガス容器の気密・換気試験の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）別添「自動車燃料ガス容器の気密・換気の技術基準」の規定及び本規定によるものとする。

### 2. 規定値の末尾処理

規定値の末尾処理は、次により行うものとする。

#### 2.1 ガス濃度

小数第 1 位を四捨五入し、整数位まで記載する。

### 3. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、付表の様式に記入する。

3.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。

3.2 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。

3.3 気密試験を行う点検箇所については、必要に応じて追加することができる。

付表

自動車燃料ガス容器の気密・換気の試験記録及び成績

試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者

1. 試験自動車 2. 試験計器

車名・型式(類別)

燃料ガス装置

3. 使用ガス

4. 試験成績

(1) 格納室の気密試験

① 停車時の試験

点検箇所	ケース接合部	のぞき窓	バルブ		
洩れの有無					

② 走行時の試験

点検箇所	ケース接合部	のぞき窓	バルブ		
洩れの有無					

(2) 格納室の換気試験

① 停車時の試験

経過時間(秒)																							
ガス濃度(%)																							

② 走行時の試験

経過時間(秒)																						
ガス濃度(%)																						

(3) 配管の機密性試験

点検箇所	ストレーナ	ソレノイドバルブ	コンバータ		
洩れの有無					

(4) ガス装置の目視確認試験

ガス装置の取付状況 適 ・ 否

備考

---



---



---

図 格納室の換気試験

